

年 組 名前

瑞浪 恵照山正宗寺の池

カルガモ子育て 心むひな11羽

瑞浪市北小田町の恵照山正宗寺の境内の池で、カルガモが子育てをしている。同寺でカルガモのひなが生まれたのは初めてで、池を泳ぎ回る愛くるしい姿が訪れる人々を和ませている。

住職の中野浩史さん(西三)によると、四月二十二日に、池の中にある島の茂みに卵が十二個あるのを父の啓一さん(モ)が見つけた。浩史さんが近くに防獣ネットを張って見守ってきたところ、五月十四日の朝に、ふ化したひなが池を泳いでいる姿が見られた。

生まれたひなは十一羽。十五日には親ガモのそばをすいすいと泳いだり、木陰で親ガモに寄り添ったりしていた。浩史さんは「人間界は新型コロナウイルスで大変だが、自然界の鳥はお構いなしで、卵を抱くという自分のなすべきことをしたのですね」としみじみ。「寺に来た人たちも喜んで、無事に育ってほしい」と願った。

(片岡典子)



池を泳ぐカルガモの親子＝瑞浪市北小田町の恵照山正宗寺で

※ 大人の人に記事を読んでもらって考えましょう。

問1：ひなは11羽います。写真に○をつけましょう。

問2：11羽になるように、ひなを2つのなかまにわけましょう。

- (1) 3羽と () 羽 (2) 6羽と () 羽
(3) () 羽と1羽 (4) () 羽と () 羽

【活用にあたって】

数の概念への理解を深めるには、様々な数え方を体験することが大切です。カルガモのひなの数え方には、1羽ずつ数えていく方法があります。また、3羽と8羽、6羽と5羽というかたまりに分けたり、それをさらに $(3 + 7) + 1$ や、 $(6 + 4) + 1$ などのように、10 ずつのまとまりを作ったりして数える方法もあります。都合のよいかたまりがあることに気付かせることがポイントです。

解答例

問 1 :



問 2 : (1) 3羽と8羽 (2) 6羽と5羽
(3) 10羽と1羽 (4) 4羽と7羽など